

一般演題 (ポスター)

一般演題 (ポスター)

人材育成1

● 2018-10-03 13:00 - 14:00 📍 ポスター会場F | 米子市文化ホール 1F 展示室

P26-1 📁 その他 / 人材育成

リハビリテーション専門職者のキャリア・アダプタビリティと職場の上司によるサポートの関連

[作業療法士] 福井 立基:1

[共同演者] [作業療法士] 井村 亘:2, [作業療法士] 渡邊 真紀:2, [看護師] 石田 実知子:3, [作業療法士] 小池 康弘:3

1:株式会社 アール・ケア, 2:玉野総合医療専門学校, 3:川崎医療福祉大学

目的：リハビリテーション専門職者（リハ専門職者）のキャリア発達に対する支援に資する知見を得ることをねらいとして、リハ専門職者のキャリア・アダプタビリティと職場の上司によるサポートとの関連を明らかにすることを目的とした。方法：調査は、訪問看護ステーションおよび通所介護施設に勤務するリハ専門職者に対して無記名自記式の質問紙調査を実施した。調査内容は、基本属性、職場の上司によるサポート、キャリア・アダプタビリティで構成した。統計解析には調査項目に欠損値を有さない60人分のデータを使用し、職場の上司によるサポートがキャリア・アダプタビリティに影響するとした因果関係モデルを構築し、そのモデルの適合性と変数間の関連性について構造方程式モデリングにより検討した。なお本研究は施設長による倫理的配慮に対する審査を得て実施した。結果：仮定した因果関係モデルのデータへの適合度指標はCFI = .981、RMSEA = .051であり、統計学的許容水準を満たしていた。変数間の関連性に注目すると、職場の上司によるサポートがキャリア・アダプタビリティの「自信」 (.429)、「関心」 (.234)、「コントロール」 (.197)、「好奇心」 (.284) に対して有意な関連を示していた。考察：本研究結果は、訪問看護ステーションおよび通所介護施設に勤務するリハ専門職者のキャリア・アダプタビリティの発達に対して職場の上司によるサポートの必要性を示唆するものである。